

Live Your Dream ~ 夢を生きる ~



テイラー・アンダーソン

カップ 2023

in 女川



チーム〈テイラー〉 × マイナビ仙台レディースユース

WACK女川スタジアム

2023年6月17日(土) 13:00キックオフ(開門10時)

主催:テイラー・アンダーソンカップ実行委員会

後援:公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WELIリーグ)、在札幌米国総領事館、(一社)宮城県サッカー協会、女川町
運営主管:(株)コバルトール 協力:(一社)solution、(株)マイナビフットボールクラブ、hummel



入場料 1,000円(女川町民および学生無料)

13 FW ベア・パラ (メキシコ)

この度は、このような意義のある大会にお招きいただきありがとうございます。サッカー選手として、いつもサッカーをブラットフォームとして誰かの助けになれないか考えてきました。また宮城の文化や歴史を学ぶ機会もいただき大変光栄です。ご尽力いただいた実行委員会の皆様にお礼申し上げます。ぜひ楽しい一日にしましょう!

■1987.7.31
■アトレティコ・サンルイス (メキシコ)

17 MF 吉良 知夏 (日本)

2011年の震災から12年が経ちました。このご縁があり今回アライアンソンカップに参加させて頂く事になりました!開催にあたってご尽力いただいた関係者の皆さまに感謝致しました。サッカーを楽しむ事、感謝の気持ちを忘れずに全力でプレーし、見に来てくれる方々にたくさん笑顔と活力を与えられたいと思います。ぜひサッカーの発展や海外のサッカーにに興味を持っていただき、きっかけになればと思います!とても楽しみにしています!

■1991.7.5
■SE7エム (スペイン)

5 MF 吉村 碧 (日本)

12年前の2011年、私も聖和学園に通い東日本大震災をこの地で経験しました。時がたち、サッカー選手としてこの土地に恩返しができること、ご縁あって今年もこのだいたいすきな土地、宮城でサッカーをできることをとても嬉しく思います。また家族や友人、日本の皆さんにプレーを見てもらえる機会を作って頂いた関係者の皆様に感謝し、この機会を存分に楽しみたいと思います!多くの皆様と笑顔をかち合えることを楽しみにしています。

■1993.6.13
■カレニニョ (スペイン)

7 MF 平田 舞 (ドイツ)

この度このような貴重な機会に参加できることをとても嬉しく思います。震災の影響により中学校の活動を福島県で送ることができず、周りの皆さんの協力、支えのおかげで静岡岡原で何と自由な生活を送ることができました。今でも大好きなサッカーを続けられているのは周りの皆さんのおかげだと感じています。私にできることは多くないですが、私にプレーを見ていただけたら嬉しく、元気がなると思います。当日皆さんに会えることを楽しみにしています。

■1995.8.16
■SVメッペン (ドイツ)

26 MF 十川 ゆき (日本)

今年も、女川町でプレーできる機会をいただけてとても嬉しく思います。今回のアライアンソンカップを通して、一人でも多くの方に元気を届けられたらうれしいなと思っています。また、女川町の皆様やスポンサーの方々の協力があってこそ、私たちがプレーできることに心から感謝いたします。女川スタジアムでサッカーを通して、見に来てくださる方々が笑顔になるようなプレーをしたいと思っています!

■2000.9.13
■ジェフユナイテッド市原・千葉レディース(日本)

22 MF 井上 萌 (日本)

今回はご縁がありアライアンソンカップに参加させていただきます。井上 萌と申します。昨年度は、早稲田大学ア式蹴球部女子として、女川の地でプレーさせていただきました。試合だけでなく、女川の歴史や文化に触れ、とても大好きな街になりました!「女川から世界へ!女川を世界と繋げる場所にするために、一生懸命プレーし、皆さんを魅了していきます!よろしくお願ひいたします!

■2000.8.12
■(欧州所属中)

14 MF/DF 平國 瑞希 (日本)

私は常盤本学園出身で、入学した年という夢を追うため、中学・高校時代にJFAアカデミー福島に入校しました。震災の影響で一時的に静岡に移住していたタイミングではありましたが、福島の方々が手厚いサポートをしてくださり、有意義な時間を過ごすことができました。そんな方々に、次は私がプレーしている姿を見てもらいたい存在でも、夢や希望を与えられる存在になれるかなと思います。このような貴重な機会をいただいた関係者の皆様に感謝し、楽しみたいと思います!

■2002.5.9
■ジェフユナイテッド市原・千葉レディース(日本)

4 DF 佐々木 蘭 (日本)

この度は、アライアンソンカップに参加させていただくことになり、とても嬉しく思います。聖和学園高等学校を卒業し、埼玉へ引っ越した直後に震災があり、言葉では表せない感情になりました。今を今でもはまり覚えています。アライアンソンさんのご縁で、このように自分自身を成長させていく機会をいただきました。サッカーを通して、大層な感謝の気持ちから感謝の気持ちを伝えたいです。海外でプレーし、培ったものをしっかりと体現できるように、精一杯頑張ります!ぜひWAKKANスタジアムへお越しください。皆さんと素敵な時間を共有したいです!

■1993.1.12
■三菱重工浦和レッズレディース(日本)

20 DF マルタ・ヴィバス (メキシコ)

私は、ラージョ・バジェカ・ノレアル・ベティスを経て現在メキシコにおりますが、今回、女川で日本人選手とプレーする機会をいただき大変光栄です。また、サッカーを通して被災地と繋がれることを誇りに思います。人は誰しも助け合って成長するものだと思います。特に現在のように世界的に大惨事が起きている中、自分にもできること、誰かの助けになること、それは大事だと思います。この度は、大会の開催にあたりご尽力いただいた実行委員の皆様、厚くお礼を申し上げます。日本、お会いしましょう!

■1995.4.20
■アトレティコ・サンルイス (メキシコ)

24 DF 城和 怜奈 (日本)

私はサッカー選手になりたいという夢を追うため、中学・高校時代にJFAアカデミー福島に入校しました。震災の影響で一時的に静岡に移住していたタイミングではありましたが、福島の方々が手厚いサポートをしてくださり、有意義な時間を過ごすことができました。そんな方々に、次は私がプレーしている姿を見てもらいたい存在でも、夢や希望を与えられる存在になれるかなと思います。このような貴重な機会をいただいた関係者の皆様に感謝し、楽しみたいと思います!

■2002.5.9
■ジェフユナイテッド市原・千葉レディース(日本)

1 GK 鈴木 佐和子 (日本)

学生時代に気仙沼市の子供たちとサッカーをする機会があり、サッカー人口が減少していること、サッカーをする機会が減ってきていることを知りまし。当時は、サッカーの楽しさを伝えることができませんでした。アライアンソンカップを通して女子サッカーを知り、サッカーを続けたいと思うきっかけになりました。このご縁に感謝し、全力でプレーします!

■1998.5.1
■三菱重工浦和レッズレディース(日本)

監督 正木 裕史 (日本)

この度アライアンソンカップに参加させて頂くことになり、とても嬉しく思います。2011年、東日本大震災をこの地で経験し、サッカーの発展や海外のサッカーの発展や海外のサッカーに興味を持っていただき、きっかけになればと思います。このご縁に感謝し、全力でプレーします!

■1998.5.1
■三菱重工浦和レッズレディース(日本)



- マイナビ仙台レディースユース選手
- 1 GK 高橋 愛利花
 - 2 DF 宮崎 慶那
 - 3 MF 加藤 愛
 - 4 DF 田家 海凪
 - 5 DF 秋山 世名
 - 6 MF 佐藤 いな
 - 7 MF 石井 愛理
 - 8 MF 渡部 心
 - 9 MF 遠藤 ゆめ
 - 10 FW 津田 愛乃音
 - 11 MF 菊地 花奈
 - 13 DF 菅原 千夏
 - 14 FW 長岡 みなみ
 - 15 MF 浅坂 真哉
 - 16 GK 松浦 舞帆
 - 17 FW 三台 有乃
 - 18 MF 三島 愛
 - 19 DF 浅野 夏
 - 20 MF 渡邊 衣織
 - 21 GK 鹿渡 結緒
 - 22 DF 井ノ瀬 玲緒奈
 - 23 MF 岩城 恋音美
 - 25 MF 山本 彩華
 - 26 DF 伊藤 里保
 - 27 DF 三浦 月音
 - 30 FW 渡邊 愛香里
 - 31 GK 瀬戸 如紗
 - 32 MF 伊藤 由佳

キャプテンコメント
マイナビ仙台レディースユース キャプテン 遠藤 ゆめ

このような貴重な試合ができることに感謝したいです。私たちマイナビ仙台レディースも東日本大震災と向き合い続けてきた方々の中の1人です。サッカーが出来ていることへの感謝をプレーで表現していく必要があると思います。まずはサッカーを楽しむ、夢や目標に向かって全力でプレーしたいです。そして観ている人にも楽しさを伝え、WEリーグの選手の皆さんのように夢を与えられる存在になりたいです。それが結果として女子サッカーの発展のきっかけとなればいいなと思います。

マイナビ仙台レディースとは
仙台をホームタウンとするWEリーグ所属クラブ。前身は福島の東京電力女子サッカー部マリゼ。東日本大震災による影響でマリゼが休部になるとベガルタ仙台が受け皿としてベガルタ仙台レディースを創設し2012年より活動開始。2017年よりマイナビ仙台レディース。2021年、WEリーグ開始とともにマイナビ仙台レディースとなる。

WEリーグとは
2021年9月に開幕した日本初の女子プロサッカーリーグ。この名称には日本に“女子プロサッカー選手”という職業が確立され、リーグを核に関わるわたしたちみんな(WE)が主人公として活躍する社会を目指す、という思いが込められています。

JFAアカデミー福島とは
日本サッカー協会(JFA)や県が連携し、2006年にJヴィレッジなどを拠点に開設した中高生対象のサッカー選手育成機関。震災と関係事故後、静岡県に一時的に拠点を移しましたが、2021年から男子が福島県で活動を再開し、女子は2024年4月に福島県で活動を再開予定。全国から優秀な選手が集まり、寄居生活を送りながら切磋琢磨する。山根 恵里奈氏、菅次優衣香、遠藤 鞠など日本代表を数多く輩出。

<https://weleague.jp/> より

11 CLUBS

ティラー・アンダーソンさんとは

石巻市内で外国語指導助手(JET)を務め、東日本大震災の津波で犠牲になった米国バジーニア出身の女性(享年24歳)。ご両親は娘が愛した宮城のために、とNPO「ティラー・アンダーソン記念基金」を設立。子ども達が「夢を生きる」お手伝いをする事業を積極的に助成し、石巻、女川、東松島などの小中学校にティラー文庫を寄贈。2023年4月17日に、ティラーさんをしのび石巻南浜津波復興祈念公園にティラーさんの顔写真と「Live Your Dream(夢を生きる)」という文字が刻まれた記念碑が寄贈されました。



ご両親のコメント

娘の名を冠した大会の開催にご尽力いただいた委員会、選手、スポンサーの皆様にご感謝申し上げます。ティラーは、サッカーなど様々なスポーツを樂しむ常にアクティブな娘でした。彼女の足跡を引き継いでいただきたき大変光栄です。選手のみなさん、ご検討をお祈りします。「がんばっぺ!」



わたしたちが支えます!運営サポーター



乗流アナウンサー
平井 久美子



仙台大学附属明成高等学校男子サッカー部
「カケだしプロジェクト」コラボの皆さん



ざくらバトンクラブ宮城のみなさん

審判団
主審
田中 真輝
副審
中川 慧
副審
中田 玲南
第4の審判
阿部 めぐみ

冠スポンサー様



株式会社 高速

ゴールドスポンサー様

NS TOOL



株式会社 横松副会

ブロンズスポンサー様



人と自然を、技術でもつなぐ。
奥村組
OKUMURA CORPORATION

アイアンスポンサー様



SEAVAC株式会社



NC network
挑戦する製造業のために

解説者



山根恵里奈氏

女子サッカーやスポーツの輪、震災復興の輪がこの先も繋がっていくこと、この大会・活動が、女川の町やこの場に因る皆さんの明るく健やかな未来へと繋がってほしいと願っております。

FW 菅澤優衣香 Yuika Sugawara



JFAアカデミー福島出身

- 1990.10.5
- 三菱重工浦和レックスレディース (日本)

この度、ティラー・アンダーソンカップに参加させていただくことになりました。

私は、高校時代にJFAアカデミー福島の1期生として、福島でプレーしていたことがありますが、震災当時は、卒業し新潟でプレーしていましたが、あの日のことを忘れなことはありません。今こうして楽しくサッカーができていくことに感謝しながら、サッカーを通してたくさんの方々に勇気や感動を伝え、みなさんと一緒にそのひと時を楽しめたいと思います。

サッカー観戦/Book

株式会社高速プレゼンツ -ティラー・アンダーソンカップ- 2023 in 女川

チームティラー

VS

マイナビ仙台レディース
ユース



作成 BY ジェフユナイテッド市原・千葉レディース所属 今田 紗良

「WEリーグ」 2021年9月に開幕した日本初の女子プロリーグ!!!

(WEリーグは、Women Empowerment Leagueの略称)

を知っていますか??

2022-23シーズンチーム(11チーム)

1. マイナビ仙台レディース

2. 大宮アルディージャ VENTUS

3. ちば、ね ASエルフェン埼玉

4. 三菱重工浦和レズレディース

5. ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

6. 日テレ・東京ヴェルディベレーザ

7. ノジマステラ神奈川相模原

8. アルゼルクワス新潟レディース

9. AC長野パルセイロ・レディース

10. INAC 神戸オネッサ

11. サンフレッチェ広島レジーナ

設立の意義

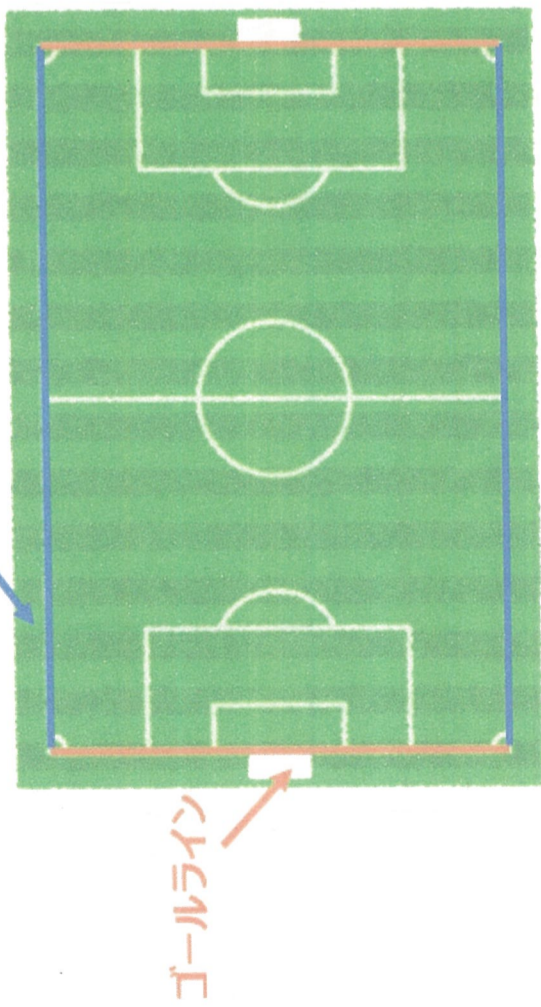
- (1) 日本の女性活躍社会を牽引する。
- (2) 日本に「女子プロチーム」を根付かせる。
- (3) 日本の女子サッカーの発展に貢献する。
- (4) **なでしこジャパン**を再び世界一にする。

2023年7/20(木)~8/20(日)

FIFA 女子ワールドカップ 開催
(オーストラリア & ニュージーランド)

サッカーを観戦する!!! → 簡単ルール説明😊

- ① 1チーム11人で戦う。1人はゴールを守るゴールキーパー。
- ② 試合時間は、前半45分、後半45分の合計90分!!!
前半と後半の間はハーフタイムと呼ばれ、15分の休憩時間。
(トイレに行きたい場合はハーフタイムで😊)
- ③ アディショナルタイムとは、試合中にクガの処置や交代で消費した時間を、前後半それぞれ45分経た後に追加する制度。
大体前半のアディショナルタイムは1~3分、後半のアディショナルタイムは、3~5分がタメです。アディショナルタイムにドラマが生まれるかも!??
- ④



- **タッチラインからボールが出た場合**
ボールを出したチームの相手がスローイン* (手で投げる) で、ボールを入れた試合が再開となります。
(マイナビレジェースがボールを出したら、チーム5-4のスローイン)
 - **ゴールラインからボールが出た場合**
ゴールに向かて攻めているチームがボールを出したら、**ゴールキック**
ゴールを守るチームがボールを出したら、**コーナークick**
- ※頭の後方から頭上を通してから前方に投げる。
足を上げてはいけない。(ファールスロー)

⑤ セットプレーとは、ファールなどで試合が中断した際、ボールがある決められた所に置いて、試合を再開させるプレーのこと。
セットプレーの種類

- (1) **フリーキック**
相手からファール(反則)を受けた時、ファールのあった場所にボールを置き、自由に蹴ることができるというルールです。
フリーキックは直接ゴールを狙える**直接フリーキック**と、間に誰かがボールを触らないとゴールにならない**間接フリーキック**の2種類。ファールの内容によってどちらかを主審が決める。
- (2) **コーナークick**
守備側が自分たちの守るゴール側のゴールラインから、ボールを出してしまっただ際に攻撃側に与えられるセットプレーです。
- (3) **ペナルティキック**
ペナルティエリア内で反側があった時に与えられるセットプレーです。(PK)
PKは、最も得点の可能性が高いセットプレーです。

- ⑥ 反則を犯した場合、ファールを取られます。ファールを取られたら、相手ボールのセットプレーで試合が再開されます。
ファールの度合いがひどいと**イエローカード**、もっとひどいと**レッドカード**を出され、退場です。1試合中に2枚のイエローカードが出ても退場です。
- ⑦ **オフサイド**は簡単に言えば、「待ち伏せを禁止するルール」です。
「攻撃側の選手がパスを出した瞬間、パスを受ける選手がオフサイドポジションにいたら反則」というルールです。

